



医療のこれからを考える

～社会的共通資本と新しい資本主義の視点から～

大きな変革期を迎えたいま、日本で一番ノーベル経済学賞に近い日本人と言われた宇沢弘文の社会的共通資本という理論に注目が集まっています。豊かな社会に欠かせないものを社会的共通資本とし、国や地域で守っていくことが人々の“成長”につながるとしており、医療・教育はその中心をなすものです。新型コロナウイルス感染症に対応してきたことで見えてきた未来を考えてみませんか。

講師 占部まり氏

内科医
宇沢国際学館代表取締役
日本メント・モリ協会代表理事

■講師プロフィール

シカゴにて宇沢弘文の長女として生まれる。
1990年東京慈恵会医科大学卒業。1992～94年メイヨークリニックーポストドクトラルリサーチフェロー。
地域医療に従事するかたわら宇沢弘文の理論をより多くの人に伝えたいと活動している。
2015年3月には国連大学で国際追悼シンポジウム開催、2019年に日経SDGsフォーラム共催『社会的共通資本と森林』『社会的共通資本と医療』など。
2022年5月1日京都大学人と社会の未来研究院に社会的共通資本と未来寄付研究部門が設立される。環境問題や教育・医療など社会的共通資本を基軸に多角的な横断研究が展開される予定でそちらにも研究員として参画予定である。
日本医師会国際保健検討委員、JMA-WMA Junior Doctors Network アドバイザー

とき
令和5年
7月15日(土)
午後4時40分～6時10分

*開場は午後4時から

ところ
アートホテル宮崎スカイタワー3階
宮崎市高千穂通2-1-26
TEL (0985) 31-1111

定員
●会場参加 50人
●Web参加 500人
(Zoomウェビナー)

申込締切
7月7日(金) 午後5時まで



参加費無料 / 事前申込制

どなたでも参加申し込いただけます
参加される申込フォームよりお申込みください



会場参加
お申込みフォーム



Web参加
お申込みフォーム

宮崎県保険医協会ホームページからも
お申込みできます

※定員に達した場合は、お申込みをお断りする場合がございますので予めご了承ください。

※会場の地下駐車場には数に限りがございます。満車の場合は、近隣のコインパーキング等をご利用ください。

お問い合わせ先

宮崎県保険医協会

〒880-0056 宮崎市神宮東3丁目4-21
☎(0985) 29-9516 FAX(0985) 29-1256

宮崎県保険医協会



<http://mh01.miyazaki-hk.jp/>